

2013年1月7日
株式会社みずほコーポレート銀行

インド チェンナイ支店開設認可の取得について

みずほコーポレート銀行（頭取：佐藤康博）は、インド準備銀行（Reserve Bank of India）宛に提出していたインドのタミル・ナドゥ州チェンナイ市における支店開設申請について、認可する旨の正式通知を同行より受領しました。これを受け、2013年11月中の支店開設を目指して具体的な準備作業を開始いたします。チェンナイ支店は、ムンバイ支店、ニューデリー支店、2013年4月のバンガロール地域初の邦銀支店開設に続き、インドにおける当行4番目の営業拠点となる予定です。

チェンナイ（タミル・ナドゥ州の州都）は、南インド最大の都市で、チェンナイ港、エンノール港等の大型港湾を有しています。このため、「インドのデトロイト」と呼ばれるほど、自動車・自動車部品産業が集積しているのに加え電子部品、IT、機械等各種産業が発達しています。また、インドの中でも経済成長の著しい地域の一つであり、充実した産業インフラ、豊富な労働力、東南アジアに近接する地理的な魅力に加え、積極的な外資誘致により、日本のみならず諸外国からの外国直接投資が近年急拡大しています。今後、工業団地開発や港湾・道路の整備拡張等、更なるインフラ整備・開発が見込まれています。

当行は、2010年2月にタミル・ナドゥ州産業・貿易促進局（GUIDANCE BUREAU）と日系企業進出支援の業務協力協定を締結しており、また、チェンナイ南郊で環境複合都市開発プロジェクトを推進しております。チェンナイ支店では、南インドをカバーする当行の拠点として、お取引先の近くで各種金融サービスを提供し、みずほ銀行とも連携してお取引先の事業展開をサポートする体制を整えていきます。

以上